

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（総合病院高の原中央病院 第4報（最終報））

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院において、入院病棟 A、入院病棟 B 及び入院病棟 C において新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案が発生し、濃厚接触者等に対して健康観察を行ってきましたが、当該期間が終了し、当該院内感染（クラスター）事案は終了しました。

1 発生場所

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院（所在地 奈良市右京 1-3-3）

2 感染者の概要

(1) 経緯

入院病棟 A 8月3日、職員1人が発熱を認め、検査を行ったところ感染が判明しました。同入院病棟に関係する職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者22人及び職員8人（初発感染者1人を含む）の計30人の感染を確認しました。

入院病棟 B 8月12日、入院患者1人が発熱を認め、検査を行ったところ感染が判明しました。同入院病棟に関係する職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者7人（初発感染者1人を含む）及び職員2人の計9人の感染を確認しました。

入院病棟 C 8月12日、入院患者1人が発熱等を認め、検査を行ったところ感染が判明しました。同入院病棟に関係する職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者4人（初発感染者1人を含む）及び職員2人の計6人の感染を確認しました。

(2) 感染者（計45人）

ア 入院患者33人（市内31人、市外2人）

【内訳】性別：男性19人、女性14人

年代：50代3人、60代3人、70代8人、80代13人、90代5人
100歳以上1人

イ 職員12人（市内4人、市外8人）

【内訳】性別：女性12人

職種：医師1人、看護師9人、看護補助者2人

年代：20代2人、30代2人、40代5人、50代3人

※第3報（8月24日）以降、新たに入院患者1人の感染が判明していません。

3 病院の対応

- ・ 8月4日～
 - ・ 入院病棟 A の消毒を実施。
 - ・ 入院病棟 A の入院患者及び職員に検査を実施。
 - ・ 感染予防策の強化、徹底。
 - ・ 入院病棟 A の新規入院を休止。
- ・ 8月12日～
 - ・ 入院病棟 B 及び入院病棟 C の消毒を実施。
 - ・ 入院病棟 B 及び入院病棟 C の入院患者及び職員に検査を実施。
 - ・ 感染予防策の強化、徹底。
 - ・ 入院病棟 B 及び入院病棟 C の新規入院を休止。
- ・ 8月23日～
 - ・ 入院病棟 A の通常の病院機能を再開。
- ・ 8月28日～
 - ・ 入院病棟 C の通常の病院機能を再開。
- ・ 9月6日～
 - ・ 入院病棟 B の通常の病院機能を再開。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。